

授業科目名	キャリア・デザイン1	教員名	福田亘博
	Career Design 1	Eメールアドレス	nfukuda@miu.ac.jp
授業形態	講義	オフィスアワー	
科目番号	CED1	担当形態	オムニバス
単位数	2	配当年次	1年
アクティブ・ラーニング	4-(1) 対話式講義 4-(4) 事例研究	卒業要件	必修
一般目標	大学生生活の早い段階で自己理解を深め、自分の価値観や強みを明確にすることで、将来のキャリアについて主体的に考える力を養う。また、就職活動を見据えた大学生生活の設計を行い、学びや経験を計画的に積み重ねる重要性を理解する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己分析を通じて、自身の興味・価値観・強みを言語化できる。</li> <li>キャリアに関する基礎的な理論を理解し、自身のキャリア形成に活用できる。</li> <li>就職活動に向けて、大学生生活で身につけるべきスキルや経験を整理し、計画的に行動できる。</li> <li>さまざまな職業や業界について調査し、自分の関心のある分野を見つけられる。</li> <li>大学生生活の目標を設定し、キャリア形成につなげる行動計画を立てられる。</li> </ul>		
授業の概要	キャリア理論を学びつつ、ワークシートやグループワークを活用し、自分の興味や強みを明確にする。さらに、大学生生活を、どのように過ごせば就職活動に活かせるのかを具体的に考え、スキル習得や課外活動の計画を立てる。社会で求められるスキルや職業観を理解し、大学生生活全体をキャリア形成の一環として捉える視点を学ぶ。		
ディプロマ・ポリシーとの関係	MIUディプロマポリシーのうち、「1:クリティカル・シンキングをベースとした高度な思考能力を身につけている。」「2:各コースの教育を通じて基礎及び応用知識を身につけ、活用する能力を身につけている。」「3:課題発見及び問題解決能力を身につけている。」に関連 <b>SPARCディプロマポリシーのうち、「DP1: 科学的思考力」「DP3: 繋ぐ力/構想実現力」に関連</b>		
履修条件・注意事項			
授業計画	NO	授業の内容	授業外の学習課題
	1	オリエンテーション 授業内容, 進め方, 到達目標, 成績評価方法の説明	事前: キャリアデザインとは何か、調査しまとめておくこと。(90分)
	2	自己理解①: 価値観の整理 自分の大切にしている価値観を明確にする	事前: 自分の価値観について考えること。(90分)
	3	自己理解②: 興味・適性を探る RIASEC理論をもとに、自分の興味や適性を分析	事前: RIASEC診断を受けてメモしておくこと。(90分)
	4	自己理解②: 強みと弱み ストレンクス・ファインダー、ジョハリの窓等	事前: 自分の強みと弱みを考えておくこと。(90分)
	5	キャリア理論① キャリア発達理論(キャリアレインボー、キャリアアンカー)等	事前: 10年後の理想の自分を文章化しておくこと。(90分)
	6	キャリア理論② 計画的偶発性理論等	事前: 偶然の出来事が影響した経験を整理しておくこと。(90分)
	7	就活に向けた大学生生活①: 学びの活かし方 大学の授業・ゼミ・資格取得の重要性と活用法	事前: 興味のある授業や資格を調べておくこと。(90分)
	8	就活に向けた大学生生活②: 課外活動の意義 サークル・ボランティア・アルバイトがキャリアに与える影響 <b>地域の活動を知る(SPARC: 地域学)</b>	事前: 参加したい活動を3つリストアップしておくこと。(90分)

	9	キャリアの多様性と職業観 さまざまな働き方やキャリアパス						事前: 気になる職業を3つ調べて要点整理しておくこと。(90分)
	10	企業・業界研究の基礎 企業の選び方・業界動向の調べ方 地域の企業を知る(SPARC:地域学)						事前: 興味のある業界について調査しておくこと。(90分)
	11	社会で求められるスキル コミュニケーション・論理的思考・デジタルリテラシーの重要性						事前: 社会で求められるスキルを調べておくこと。(90分)
	12	未来の働き方とキャリア形成 DX・AI時代の働き方						事前: AIやDXに関する記事を1つ読んでおくこと。(90分)
	13	大学生活の計画 これまでの学びを振り返り、大学生活の行動計画を作成						事前: 大学生活で達成したい目標を考えておくこと。(90分)
	14	キャリア事例から学ぶ 先輩や社会人ゲストの話を聞き、キャリアの選択肢を考える						事前: 社会人のキャリア事例を調べておくこと。(90分)
	15	まとめ・今後のアクションプラン 自己理解・キャリア設計を振り返り、今後の行動計画						事前: キャリア目標を再設定し文章化しておくこと。(90分)
学生に対する 評価	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	合計	
							100%	
時間外の学習 について	事前学習: 90分 事後学習: 90分 ・事前学習: 授業外の学習課題を行なっておくこと。別途課題を指示することがある。 ・事後学習: 授業で学んだことを整理し理解を深める。							
テキスト								
参考書・ 参考資料等								